

平成 17 年 1 月 11 日(第 13 回知事定例記者会見) ※抜粋

この資料は、県政記者クラブとの会見内容を広報課でまとめたもののうち、馬頭最終処分場に関連する事項を抜粋したものです。

日時:平成 17 年 1 月 11 日(火曜日)午後 1 時 30 分から
場所:県庁特別会議室

(質疑事項)

9. 馬頭最終処分場について

(質疑事項)

9. 馬頭最終処分場について

記者:知事は、1月9日に、就任後初めて馬頭町の県営処分場を視察されたということですが、視察された感想を改めてお伺いします。

また、現在、基本計画の策定作業が進んでいると思いますが、この基本計画について、今後どのようなスケジュールで、住民に示したり、事業を進めていくのかお伺いします。

知事:とりあえず、今月末か来月早々に、住民の方々へ、現時点での説明会を開催したいということで、事務的な作業を進めております。

また、感想ですが、地元の皆様に備中沢を推薦していただいた経緯もありますので、それは尊重しなければならないだろうと思います。そしてまた、いたずらに時間を費やすことも、地元の皆様、賛成していただいているの方々にとっては決して歓迎されるべきものではないだろうと思います。ですから、いたずらに時間を費やさないように、粛々と作業を進めていきたいと思

います。

一方、ご理解をいただいていない方も多数いらっしゃるわけですから、そのの方々には、ご理解いただけるよう、積極的に意見交換なども進めていかなければならないと思

いました。

いずれにしても、町議会から要請を受けて、場所を選定したわけでございますので、なるべく 100%のご理解を得て、日本一安全な処分場が一日も早く完成し、北沢地区についても、不法投棄物を安全な状態に再処理して、元の状態に戻していくことが必要だということを感じてまいりました。その上で、地域のわだかまりというものを一日も早く解消できるよう、県としての支援策も考えていかなければならないと思